

NPO法人 とよなか・歴史と文化の会は こんなことをしています

原田しろあと館で・・・

維持・管理をしています

スタッフが原田しろあと館の掃除や庭の手入れをしています。

催しが行われる日には、そのサポートもしています。



一般公開の日に、当番スタッフ

催し物を実施しています

子どもからお年寄りまで、そして、遊びから学びまで、身近に楽しんでもらえるように、さまざまな催しを企画・実施しています。原田しろあと館の催しは、毎月の市広報「とよなか」に掲載されます。



こども広場



古文書講座



おもちゃづくり



落語

一般公開をしています

土曜日・日曜日の12時～16時(入場は15時30分まで)、どなたでも無料で見学することができます。ご希望に応じて案内イドもしています。「豊中にこんなところがあったか!」といった声が多く聞かれます。

原田しろあと館には、駐車場はありません。お車で来館の際は、阪急曽根駅周辺にコイン

パーキングがあります。また、阪急曽根駅改札前の高架下歩道に原田しろあと館の案内板がありますので、ご覧ください。



ミニコンサート



季節の行事



その他にも・・・能勢街道ならおまかせ!

豊中市内の能勢街道に関する多くの文献を揃えています。また、市との協働事業で作成した「まちあるきマップ」や「能勢街道すごろく」を無料で差し上げています。

豊中市内全域で・・・

まち案内人をしています

原田しろあと館だけではなく、豊中市のルーツともいえるべき能勢街道を始め、市内の遺跡や文化財のガイドをしています。旧石器時代から人が暮らしてきた豊中には、それぞれの時代を偲ばせる遺跡や文化財があちらこちらに残っています。一緒に歩きながら、「わがまち豊中」の再発見をしてみませんか?

(おおむね10名以上の団体が対象で、有料となります。基本5コースのほかに、ご希望のコースを組み合わせることができます。詳しくはお問合せ下さい。)



【会の略歴】 H17(2005)「(仮称)原田城跡の未来を考える会世話人会」発足/H18(2006)「原田城跡・歴史と文化の会」に改称/H21(2009)「とよなか・歴史と文化の会」に改称 管理運営を開始/H22(2010)公募により愛称を「原田しろあと館」に決定/H23(2011)NPO法人格を取得/H24(2012)ボランティアガイド「豊中まち案内人」創設/H25(2013)第29回大阪府まちづくり功労者賞受賞/H26(2014)「能勢街道景観調査」(市との協働事業)開始 来館者総数10,000人を超える